大規模改造工事中の
市立神戸小学校

図書室や理科室、パソコンルーム、それとトイレなんかも一緒にきれいにしているんだ。

それだけ新しくするとたくさんお金もかかるよね。

今３つの小・中学校を工事してるんだけど、白塚小学校で約８億５千万円、神戸小学校で約８億３千万円、一身田中学校では約９億４千万円のお金が必要なんだ。これは国の補助も受けた平成24～26年度３年間の工事で、概算総額約26億円をかけた大規模なものなんだよ。

とても大きな工事が行われているんだね。

それと今回の工事に併せて、校舎屋上に太陽光発電パネルを設置したり、誰もが使いやすいように、階段に手すりを付けたり、エレベーターやスロープも設置しているんだよ。

環境のことを考えたり、バリアフリーにも取り組んでいるんだね。

そうだね。今回の工事以外に、これまでも校舎の耐震改修をはじめ、トイレの洋式化や屋内運動場へのガラス飛散防止フィルムの貼り付け、全小・中学校の図書館システムのリニューアルも行っているんだよ。この他にも全ての幼稚園と小・中学校に扇風機を設置したり、災害時に子どもたちの安全を守るため、津波浸水予測区域にある小・中学校の屋上にフェンスを取り付けたり、非常用発電機や簡易トイレなども新たに備え付けたんだ。

学校の環境を良くするため、いろんなことが行われてきたんだね。この他にも工事が予定されているところはあるの？

うん。小学校の再編が行われる一志地域の高岡小学校で、同じように教室や廊下、トイレ、放送室、保健室の改修が約３億５千万円かけて行われるんだ。それと生徒数が増えた久居東中学校でも約２億２千万円の校舎棟の増築工事が行われるんだよ。

それぞれの地域の事情に合わせた改修や増築が行われ、子どもたちの学校生活がどんどん良くなっているんだね

老朽化した学校の改修工事はまだまだ始まったばかりなんだ。今後も古くなった校舎やプレハブ校舎を解消するため、大規模な工事に取り組んでいくんだよ。

これからは子どもたちも、リフレッシュされ新しくなった学校で楽しい学校生活が送れるね。

▲明るくきれいになった教室

▲使いやすくなった上下可動式の黒板

▲新しくなったパソコンルーム

▲出入り口に設置されたスロープ

▲屋上に設置された太陽光発電パネル